

第1回日本語教育の振興に関するステアリング・コミッティーの開催

平成30年3月26日

3月26日、インド外務省にて、平松賢司駐インド日本国大使とゴカレ外務次官を共同議長として、第1回日本語教育の振興に関するステアリング・コミッティーが開催されました。日本側より日本大使館関係者および国際交流基金ニューデリー日本文化センター関係者が、インド側より外務省および関係省庁関係者が出席しました。

このステアリング・コミッティーは、昨年9月の安倍総理訪印の際に行われた日印首脳会談において、今後5年間で、インドの100の高等教育機関において認証日本語講座を設立し、1000人の日本語教師を育成する取組を行うことが決定されたのを受け、この決定を日印が協力して実施するために立ち上げられたものです。

冒頭、平松大使より、第1回会合が開催の運びとなったことを歓迎するとともに、今後の議論を通じて日本語教育の振興に向け具体的な成果をあげていくことへの期待を述べました。その後、「教師育成センター（仮称）」の設立に向けての準備や、日本語コースを設ける100の高等教育機関の早期特定的重要性について有意義な議論が行われました